

火災調査実務講習会を実施しました。

令和5年11月29日（水）、総務省消防庁消防大学校消防研究センター火災災害調査部原因調査室の川口健太郎氏を講師としてお招きし、「火災調査実務講習会」を開催しました。

昨年度初めての開催に続き、今年で2回目を迎えた本講習会は、当組合職員の火災調査業務の諸般の能力向上及び火災調査究明率の向上を目的とし、当組合の火災調査事例発表に対する講評及び「住宅火災における火災調査のポイント」をテーマにご講義いただきました。

講習会を通して学んだ知識、経験を今後の火災調査業務へ反映させ、「未来の火災を今、消火する」ため引き続き火災の原因の究明に努めて参りたいと思います。



事例発表



講義



展示発表



質疑応答

令和5年塩釜地区管内における出火原因概要

① 電気関係	11件	⑥ 火遊び	1件
② 放火・放火の疑い	8件	⑦ その他	10件
③ たばこ	5件	⑧ 不明	1件
④ ごみ焼き	3件	⑨ 調査中	3件
⑤ 自然発火	2件	(令和5年11月30日現在)	

住宅用火災警報器の
設置及び維持管理を
徹底しましょう。



塩防くん

塩釜地区消防事務組合消防本部